





**男性料理教室**  
参加者募集中!

**日時** 8月23日(土) 15時~18時  
**場所** コミセン調理室  
**食材費** 5000円程度  
毎回演さんを講師に12名、男性がいます。お料理にチャレンジしていただきます。  
今夏野菜と豚肉の炒め物を作ります。

**夏の渡り鳥観察会**

**吉野川ひがた教室**  
**日時** 8月19日(日) 9時半~12時半  
**場所** 阿波しらさぎ大橋  
講師 東波 300m堤防上  
日本野鳥の会徳島支部  
南へ向かう途中で羽を休める野鳥たちを観察します。

**カラーリング**  
参加者12名ほど募集中!  
7月24日(火) 10時~11時  
子どもたちと一緒に楽しみます。

**紙ひこうき作りのサポーターさん**  
募集中!  
8月28日(火) 10時~11時



**すくらわせ**  
無料

**お話し**  
「相続と遺言」  
8月31日(金) 10時~11時  
内容 コミセン2階 法務局出張講座  
自分が亡くなった後、無用なトラブルを避けるため、遺言の手続きや相続のため、つわもの諸問題についてのお話をします。

お申込み・お問合せは公民館 0656-6678

**地域学遊塾**

住吉・城東地区  
地域における異年齢・異世代の人との関わり、のある体験活動を通して、子どもたちの「生きる力」を育むことを目指して行っている事業です。  
夏休みの有意義な体験の場として活用していただきたいと思います。

**小学生高学年対象**

**「カラーリング」**  
地域の方とカラーリングを楽しみましょう

**日時** 7月24日(火) 10時  
**場所** コミセンホール

**「キッズダンス」**

スタジオONEの指導でダンスにチャレンジ!

**日時** 7月31日(火) 10時  
**場所** コミセンホール

**「紙ひこうき作り」**

紙ひこうき研究家の指導でマイひこうきを作ります

**日時** 8月28日(火) 10時  
**準備物** コミセンホール ハサミ ティッシュの空箱 (作品持ち帰り用)

**幼児親子対象**

**「フォトフレームを作ろう」**  
ポラントピアサークル「友達いいな」さんの指導でフレームを作ります

**日時** 7月26日(木) 13時半  
**場所** コミセン2階

全て参加申込が必要!  
参加費は無料!

**生田先生のガーデニング講座**

**日時** 7月30日(月) 13時半~15時  
**内容** 【室内のガーデニング】  
**持ち物** ハサミ・袋  
**定員** 30名位  
**場所** コミセン  
**材料費** 1,000円  
**参加費** 200円

**児童館から(611-1125)**

さあこれから夏本番です!子どもたちは長い夏休みにきっと心ワクワクしているのでしょう。暑い毎日ですが生活リズムが不規則にならないように児童館で遊ぶ時間を一日のスケジュールに入れてみてネッ。室内、戸外での時間をお友だちと楽しめたらきっと元気に明るく過ごせると思います。夏バテしないように水分補給と休息を心がけ、夏を思いっきり遊びましょう。  
7月25日(水)は人形劇ブークがコミセンにやって来ます  
8月5日(日)児童館フェスタをふれあい健康館で開催します  
夏休み中なのでお友だちと誘い合って参加して下さいネッ

**7月・8月の予定**

**7月**  
きらきらくらぶ 9日(月) 10時~11時20分  
お誕生会(乳幼児) 18日(水) 11時~  
ビデオの日 24日(火) 10時半~15時半~  
プラザ子育て相談日 26日(木) 9時半~11時半

**8月**  
きらきらくらぶは夏休み中はお休みです  
(月曜日と金曜日の午前はお水あそびに来てね)  
お誕生会(乳幼児) 22日(水) 11時~  
工作の日 30日(木) 14時~16時  
プラザ子育て相談日 23日(木) 9時半~11時半

\*絵本の読み聞かせ 毎週水曜日 11時~  
\*夏休み中は毎日ビンゴがあるよ 16時半~

\*いずみ号 7月20日(金) 16時10分~  
8月16日(木) 16時10分~

**地域発見! Part12**

**地神さん今昔**

住吉神社の境内や旧徳島新聞住吉専売所の東横に建つ五角柱の石柱を眺めた人も多いと思います。これは、地神さん(おじいさん)と土地で呼ばれる農耕の神様を祀ったものです。かつては、住吉地区の別の道端にも見られた記憶がありますが、現在それらは、見かけなくなっています。



地神さんは、徳島県特有の農神信仰で、藩政時代、各村の神社の境内や田の道の広場に地神祠を奉斎し、庄屋に祀らせたといわれます。地神調・地神さんは、北を向いて鎮座し、神体は天照大神を正面に、倉稻魂(うかのみたま)神、埴安媛(はにやすひめ)命、少彦名(すくなひこな)命、大己貴(おおなむち)命の五神であり、五角柱の石柱にその名を刻んであります。それぞれ国土や農業に関連する神々となっています。五神の並び方をはじめ、石柱は砂岩を使っているとか、その形や大きさも徳島県内ほとんど同様の様式となっているそうです。

住吉5丁目の蛭子神社境内に祀られている地神さんは、周辺の農家が交代で(毎年10月10日の夜、くじで選ぶ)当家を勤めるなどして、村民協同で丁寧に祀る慣習が現在も受け継がれています。祭日である社日(春や秋の彼岸の中日に近い戌・つちのえ・の日)には、石柱の建つコンクリート台の四隅に青竹4本を立て、しめ縄を張り、また、幟を立てる。海や山の幸に鏡餅や神酒を供え、神職にご祈禱をお願いしている。

以前は、社日の祭日には氏子も各自お供えなどを持参し、春には豊作と無病息災を祈念し、秋には、収穫を感謝したといえます。お祀りのあと、お供えの鏡餅を切り、氏子の家に配ることもあったと地域の方が教えてくれました。またこの日は、田に入ったり、土をいじったりしてはならないというタブーもあったなど、村では、大切な祭日であったようです。

ちなみに、住吉5丁目蛭子神社境内に祀る地神さんの今年秋の祭日は9月24日の社日で、この日朝8時から神職によるご祈禱があると聞きました。(文責中島)

出典 岡島隆夫「神楽備(続)」